

高温・少雨が続いています！ 水不足に注意！！

梅雨明け以降、高温が続いています。今後も、高温、少雨の継続が予想され、白未熟粒や胴割粒の発生等が懸念されます。被害を最小限に抑えるため、下記の対策を徹底しましょう。

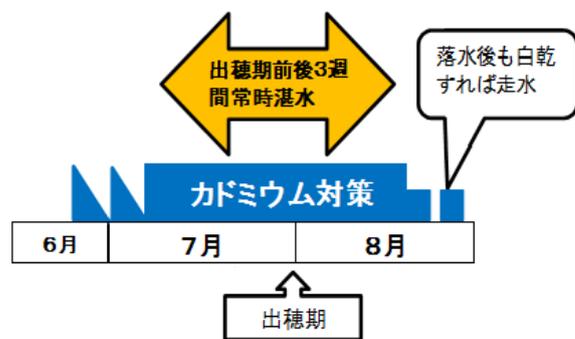
《 水管理の徹底を！ 》

出穂期以降は、稲が最も水を必要とする時期です。この時期に 水不足になると白未熟粒や胴割粒の発生が多くなります。

出穂前後各3週間は、品質向上とカドミウム吸収抑制対策のため湛水管理を行いましょう。

こまめな水管理に努め、収穫作業に支障のない範囲で、出来る限り遅くまで入水しましょう。

ただし、かけ流しにはならないように注意してください。



※5月上中旬植での水管理のイメージ (コシヒカリ)

“ 高温干ばつ時には特に注意 ”

- ・排水口はしっかり閉じられ、高さの調節はできているか。
- ・排水側の土手にネズミ等による穴からの漏水はないか。

水口側からの観察だけでなく、排水側からも入水状況を点検しましょう。

農作業は、日中の気温の高い時間帯を避けましょう。

こまめに塩分・水分補給して適宜休憩を行い、熱中症対策を行いましょう！